※令和３年度以前入学生用

学校番号	3038

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	古典Ｂ(文系)	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	『改訂版　古典Ｂ　古文編 / 漢文編』　（数研出版）						
副教材等	『体系古典文法』（数研出版）、『漢文必携』（桐原書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・最終的には、初見の古文・漢文の読解ができるように、語彙力や文法の知識をしっかりと身につけること。
・自分の力で古文・漢文を読む練習として、ノートに本文と文法事項・現代語訳を併記する予習を心がけること。
・古文単語の小テストを実施します。
・定期考査には、共通テスト型の初見の問題も出題します。

２　学習の到達目標

・古文・漢文の語彙や文法の知識を身につけ、初見の文章を読みこなすことができる。
・古文・漢文を通して、人間・社会・自然などに対する思想や感情を的確にとらえ、豊かなものの見方・感じ方・考え方を育んでいる。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:読む能力	c:知識・理解
観点の趣旨	古典を読む力を進んで高めるとともに、古典についての理解や関心を深めようとしている。	古典を読んで思想や感情などを的確に捉えたり、その価値を考察したりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴や決まりなどの理解を深め、知識を身に着けている。
評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）	記述の確認及び分析 （ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
1	随筆・逸話・小説	【古文】 ・『枕草子』 「二月つごもりごろに」 「宮に初めて参りたるころ」 【漢文】 ・「知音」 「三横」	○	◎	○	【古文】 a:作品に表れた作者の宮中での暮らしぶりや考え方に興味を持っている。 b:語句や表現に注意して文脈を捉え、作者の心情の推移を読み取っている。 c:文法事項に加え、当時の政治状況や女房の役割についての知識がある。 【漢文】 a:古代中国で生まれた言葉が日本語として定着することに興味を持っている。 b:登場人物の行動と心理を読み取り、自身のものの見方、考え方を豊かにしている。 c:句法に加え、時代背景や日本語への影響についての知識がある。	・観察（音読・発言） ・ワークシート ・小テスト ・定期テスト
1	日記文学・物語・小説・随筆	【古文】 ・『蜻蛉日記』 「うつろひたる菊」 ・『紫式部日記』 「鷹」 「土御門邸の秋」 ・『和泉式部日記』 「薫る香に」 【漢文】 ・『老子』 「小国寡民」 ・『孫子』 「風林火山」	○	◎	○	【古文】 a:日記文に表れた平安時代の女性の生き方やものの見方に興味を持っている。 b: 語句や文法、表現に注意して文脈を捉えるとともに、和歌に着目して作者や登場人物の心情の推移を読み取っている。 c:和歌の修辞や、漢文が古文に与えた影響について理解している。 【漢文】 a: 古代中国の思想家のものの見方に興味を持っている。 b:語句や表現に注意して文脈を捉え、思想の内容を理解している。 c: 句法に加え、中国の古典思想についての基礎知識がある。	・観察（音読・発言） ・ワークシート ・小テスト ・定期テスト

※令和３年度以前入学生用

2	歴史物語・史伝	【古文】 ・『大鏡』 「道真と時平」 「村上天皇と安子」 「最後の除目」 【漢文】 『史記』 「廉頗・藺相如」 「荊軻」	○	◎	○	【古文】 a:歴史物語に表現されている事件や人物像の読み取りを通じて、人間の生き方や考え方についての考察を深めようとしている。 b: 語句や表現に注意して文脈を捉え、登場人物の関係性や心情の推移を読み取っている。 c:文法事項に加え、当時の人間関係や政治の仕組みを理解している。 【漢文】 a:『史記』に表現されている事件や人物像の読み取りを通じて、人間の生き方や考え方についての考察を深めている。 b:登場人物の描き方から、司馬遷の歴史観について考察できている。 c: 句法に加え、当時の時代背景を理解している。	・観察（音読・発言） ・ワークシート ・小テスト ・定期テスト
2	評論・随筆・史伝	【古文】 ・『源氏物語』 「須磨」 「紫の上の死」 ・『無名抄』 「俊成自讃歌のこと」 ・『去来抄』 「行く春を」 【漢文】 ・『捕蛇者説』	○	◎	○	【古文】 a: 古典の世界に描かれた古人の生活やものの考え方について考察を深めようとしている。 古人の世界で「歌」のもっていた意味について、考察を深めている。 b: 語句や表現に注意して文脈をとらえ、登場人物の心情や筆者の主張を読み取っている。 c:文法に加え、女君たちの人物像についての知識がある。 【漢文】 a: 柳宗元や韓愈の思想、当時の時代背景についての考察を深めている。 b:文章の構造をとらえ、段落ごとに内容を読み取っている。 c: 句法に加え、中国古典の文章家についての基礎知識がある。	・観察（音読・発言） ・ワークシート ・小テスト ・定期テスト

※令和３年度以前入学生用

3	物語・評論・文章	【古文】 ・『正徹物語』 「独り雨聞く夜すがら」 【漢文】 ・『赤壁賦』	○	◎	○	【古文】 a:古典の世界で「歌」のもっていた意味について、考察を深めている。 b: 語句や表現に注意して文脈を捉え、筆者の主張を読み取っている。 c:文法に加え、中世の和歌の特徴を理解している。 【漢文】 a: 三国時代、赤壁での曹操と周瑜の戦いについて調べ、考察を深めている。 b:語句や表現に注意して文脈を捉え、思想の内容を理解している。 c: 句法に加え、中国の古典思想についての基礎知識がある。	・観察（音読・発言） ・ワークシート ・小テスト

※　表中の観点について　　a:関心・意欲・態度　　b:読む能力　　c:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。